

第2回 Japan NOTES 主催 NOTES 手技検討会 —Advanced course in GI endoscopy and surgery towards NOTES—

日 時：2009 年 12 月 6 日（日）10:00～16:00

会 場：オリンパス技術開発センター石川：東京都八王子市石川町 2951

主 催：Japan NOTES ワーキンググループ

参加費：7 万円

参加者：20 名程度（定員になり次第締め切り）

オーガナイザー：田尻久雄（東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科）

北野正剛（大分大学第一外科）

Japan NOTES ワーキンググループ

池田圭一（東京慈恵会医科大学内視鏡科）

斉田芳久（東邦大学第三外科）

中島清一（大阪大学消化器外科）

炭山和毅（東京慈恵会医科大学内視鏡科）

安田一弘（大分大学第一外科）

◆プログラム◆

1. オープニングリマークス：北野正剛（大分大学第一外科）
2. アニマルモデルを用いた NOTES 手技の検討
 - ①腹腔内アクセス法の検討
 - ▶経胃アプローチ：粘膜下トンネル法, PEG 応用法など
 - ▶経膈アプローチ
 - ▶腹腔内観察の手順, 留意点など
 - ②NOTES 手技の検討
 - ▶NOTES 胆嚢摘出術, 卵管結紮, 小腸部分切除, 胃壁全層切除など
 - ③NOTES 関連デバイスの紹介
 - ▶コンセプトモデルマルチタスク内視鏡システム,
スーチャリングデバイス, など
3. クロージングリマークス：田尻久雄（東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科）

問合せ先：Japan NOTES 幹事

池田圭一（東京慈恵会医科大学内視鏡科）endosc-ikeda@jikei.ac.jp

安田一弘（大分大学第一外科）kyasuda@med.oita-u.ac.jp

第 16 回 関東腹腔鏡下胃切除研究会

日 時：2009 年 11 月 14 日（土）14：00～18：00

会 場：東京医科歯科大学歯学部 4 階 特別講堂

DVTS により韓国, 九州, 北海道の会場と接続し発表・討論を予定

主題【1】視野展開を意識したリンパ節郭清（各 40 分）

1. 膈上縁リンパ節郭清

指定演者 1（東京） 比企直樹先生（癌研有明病院）

座長 片井 均先生（国立がんセンター中央病院）

松田 年先生（駿河台日本大学病院）

指定演者 2（韓国） Prof. Sung Soo Park（Korea University）

韓国会場座長 Prof. Han-Kwang Yang（Seoul National University）

Prof. Jeong Hwan Yook（Ulsan University Asan Medical Center）

東京会場座長 宇山一朗先生（藤田保健衛生大学）

能城浩和先生（佐賀大学）

2. No. 6 リンパ節郭清

指定演者 1（北海道）海老原裕磨先生（KKR 札幌医療センター斗南病院）

座長 福永 哲先生（癌研有明病院）

松井英男先生（東海大学）

指定演者 2（九州） 当間宏樹先生（九州大学）

座長 寺島雅典先生（静岡県立静岡がんセンター）

永井祐吾先生（泉大津市立病院）

主題【2】胃全摘後のサーキュラーステープラーを用いた再建法（各 20 分）

指定演者 1 大森 健先生（大阪警察病院）

指定演者 2 薄井信介先生（土浦協同病院）

指定演者 3 里館 均先生（昭和大学横浜市北部病院）

座長 金谷誠一郎先生（藤田保健衛生大学）

瀧口修司先生（大阪大学）

会 費：5,000 円

連絡先：第 16 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 松田 年

駿河台日本大学病院外科

〒101-8309 東京都千代田区神田駿河台 1-8-13

Tel：03-3293-1711 Fax：03-3292-2880

E-mail nen@med.nihon-u.ac.jp

「関東腹腔鏡下胃切除研究会」事務局

東京医科歯科大学大学院食道・胃外科内

〒135-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

Tel：03-5803-5261 Fax：03-5803-0139

Homepage：http://www.kanto-lag.com

第 20 回アジア太平洋癌学会

会 期：2009 年 11 月 12 日（木）～14 日（土）

会 場：つくば国際会議場（エポカルつくば）

テーマ：“Cancer Control- Setting the Focus on Unique Asian Pacific Contributions”

会 長：赤座英之（筑波大学大学院 腎泌尿器外科学・男性機能科学 教授）

URL：http://www.apcc 2009.org

事前登録：2009 年 5 月 14 日（木）～10 月 15 日（木）正午

【参加費一覧】

参加カテゴリー	事前登録 10 月 15 日（木）まで	当日登録
医師・企業関係者	30,000 円	40,000 円
研修医・コメディカル	15,000 円	20,000 円
同伴者	5,000 円	5,000 円

【プログラム概要】※この他、ランチョンセミナー・イブニングセミナー・一般演題を予定しています。

◆国際機関《11 月 12 日（木）午前》

Dr. David Hill (President, UICC, Australia)

◆招待講演《11 月 12 日（木）午前》

Dr. Shigeru Omi (Jichi Medical University/ World Health Organization Regional Office for Western Pacific)

◆Cancer Control《11 月 13 日（金）午前》

【Keynote Lecture】 Dr. Malcolm Moore (England)

【Speaker】 Dr. Kazuo Tajima (Japan) Dr. Keun-Young Yoo (Korea)

Dr. You-Lin Qiao (China) Dr. T. Khuhaprema (Thailand)

Dr. M.A. Mohagheghi (Iran) Dr. Rainy Umbas (Indonesia)

◆Culture and Cancer《11 月 14 日（土）午後》

Dr. Xi Shan Hao (China) Dr. A. Ghavamzadeh (Iran)

Dr. Jae Kyung Roh (Korea) Dr. Tadao Kakizoe (Japan) Dr. Christopher Cheng (Singapore)

◆ワーキンググループ《ミーティング：11 月 12 日（木） 発表：11 月 13 日（金）、14 日（土）》

概要：アジアと西欧で罹患率・死亡率が異なる癌について、それぞれのワーキンググループを組織し、その疫学的背景を対比させることにより、その要因を把握し、罹患率・死亡率に関する戦略を構築する。
グループ例：

臓器別グループ：胃癌、肺癌、肝癌、大腸癌、子宮頸癌、乳癌、泌尿器癌（腎癌、膀胱癌、前立腺癌 等）

テーマ別グループ：抗悪性腫瘍薬（臨床試験）、がん登録・疫学研究

【問合せ先】 日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18 階

TEL：03-3508-1214 FAX：03-3508-1302 E-mail：20-th-apcc@convention.jp

第3回 内視鏡下肥満外科治療研究会

わが国における肥満および肥満症に対する安全な内視鏡下外科治療の普及および発展を目的として1
昨年設立された、内視鏡下肥満外科治療研究会の第3回研究会を下記の要領で開催させていただきます。
肥満に対する外科的治療に興味をお持ちの先生方に広く参加くださいますようお願い申し上げます。

会 期：2009年12月2日(水) 16:00~17:30

会 場：京王プラザホテル 42階富士

〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1

Tel: 03-3344-0111(代)

当番世話人：跡見 裕 (杏林大学 外科)

テーマ：肥満外科手術のコツと肥満外科をめぐる医療経済

第一部：それぞれの術式のコツとピットフォール

1) Lap Gastric Band

2) Lap Roux-en-Y Gastric Bypass

3) Lap Sleeve Gastrectomy

第二部：肥満外科をめぐる医療経済

参加費：1,000円

事務局：内視鏡下肥満外科治療研究会 事務局

大分大学医学部第一外科 担当：太田 正之

電話：097-586-5843 FAX：097-549-6039

E-mail: jwelto@med.oita-u.ac.jp

九州大学病院 内視鏡外科手術トレーニングセミナー

会 期：(第 49 回) 2009 年 11 月 6 日 (金)～7 日 (土) スタンダードコース
(第 50 回) 2009 年 12 月 18 日 (金)～19 日 (土) スタンダードコース
詳細はホームページをご確認ください (<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>)
アドバンスコースの日程, 情報もご確認頂けます。

※各セミナーはそれぞれ日本内視鏡外科学会技術認定制度後援実技セミナー 3 点が取得できます。

目 的：内視鏡外科手術の鉗子操作, 縫合技術などの修得

対 象：初心者, 内視鏡外科手術の経験はあるがレベルアップを希望する外科医

内 容：基本手技訓練 (鉗子操作, 剥離, 縫合, 結紮, 止血, 最新機器の操作)
・ ボックストレーナーによる訓練・VR シミュレータによる訓練
・ 動物による, 技術認定共通項目審査基準に沿った実践的訓練
・ 技術評価

会 場：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター (九州大学病院内)

募集人員：医師 18 名 (先着順)

参加費用：50,000 円 (宿泊料金・交通費は含まれておりません)

受講申込方法：センターのホームページから申込書が取得できますので
ご入力後, FAX または Email にてお送りください。
折り返しご連絡いたします。

連絡先：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター (センター長 橋爪 誠)
先端医工学診療部内 担当：田上 和夫
電話：092-642-6028 (直通) FAX：092-642-6109
E-mail：training@med.kyushu-u.ac.jp
URL：http://www.mit.kyushu-u.ac.jp

第3回 肝臓内視鏡外科研究会

第3回肝臓内視鏡外科研究会を下記の要領で開催いたします。皆様のご参加をお待ちいたしております。

会 期：2009年12月2日（水）

会 場：京王プラザホテル（東京都新宿区西新宿2-2-1）

当番世話人：島田光生（徳島大学消化器・移植外科教授）

主題演題：肝臓内視鏡外科のknack and pitfall

一般演題：肝臓内視鏡外科手術に関するもの

抄 録：Word形式で演題名，所属，演者名，本文（600字以内/日本語/図表の使用不可，研究会ホームページより入力）

演題締切：2009年10月18日（日）

事務局：徳島大学消化器・移植外科（担当：居村 暁）

〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15

TEL：088-633-9276（直通）

FAX：088-631-9698（直通）

E-mail：lapliver2009@clin.med.tokushima-u.ac.jp

URL：http://www.lapliver2009.jp

Event News 掲載をご希望される方へ

関連学会・研究会の会告掲載をお受付いたします。代表者名・日時・開催会場・事務局など，必要な掲載内容をA4判紙1枚にまとめ，下記「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室までお送りください。

なお掲載料金は掲載後，日本内視鏡外科学会事務局より請求させていただきます。

掲載料金：1/2頁10,000円，1頁20,000円

受け付け締め切り：掲載希望号(月)の前月3日まで

申込先：☎113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

(株)医学書院 医学雑誌部

「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室

Tel：03-3817-5707 Fax：03-3815-7802 E-mail：jses@igaku-shoin.co.jp

第3回 NOTES 研究会

日 時：2009 年 12 月 2 日(水) 18:00~21:30

会 場：京王プラザホテル 4F「扇」

〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1 TEL: 03-3344-0111 (代表)

URL: <http://www.keioplaza.co.jp/>

JR 新宿駅西口 徒歩 5 分

京王線・小田急線・地下鉄(東京メトロ丸の内線・都営新宿線) 新宿駅下車徒歩 5 分

都営大江戸線 都庁前駅 B1 出口すぐ

当番世話人：北川雄光(慶應義塾大学医学部外科学教授)

プログラム：■研究会報告

■宿題講演

■指定講演

■イブニングセミナー「NOTES 関連機器の薬事承認と保険収載」

■ビデオワークショップ「Hybrid NOTES」(公募)

■研究助成表彰

■パネルディスカッション「NOTES 関連機器開発と基礎研究」(公募)

会 費：2,000 円

演題募集：演題名，発表者(○印)，共同研究者，所属，発表内容を含め，800 字以内で記載頂いた Windows Word ファイルを添付の上，下記アドレスまで E-mail でお申込みください。発表時間はおよそ 10 分を予定しています。

演題申込アドレス：nori-kkr@umin.ac.jp

演題申込締切：2009 年 10 月 19 日(月)

事務局・連絡先：慶應義塾大学医学部一般・消化器外科 和田則仁

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3802(直) 03-3353-1211(代) 内線 62334

E-mail: nori-kkr@umin.ac.jp

URL: <http://web.sc.itc.keio.ac.jp/surgery/ggs/jnotes/>